

会 議 録

1 会議名

令和5年度第7回三和区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）協議事項（公開）

- ・地域協議会活動報告会の開催について

（2）その他（公開）

- ・2024年第15回えちご・くびき野100Kmマラソン実行委員会三和区部会委員の推薦について
- ・令和6年能登半島地震の対応等について

3 開催日時

令和6年1月12日（金）午後5時から午後5時45分まで

4 開催場所

三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：飯田英利、池田輝幸、江口晃、小山田幸雄、金井茂康、小林則子、高橋鉄雄、田辺敏行、富村広文、松井隆夫、松栄由里
（14人中11人出席）
- ・事務局：三和区総合事務所 岩崎所長、中村次長、丸田市民生活・福祉グループ兼教育・文化グループ長、小山地域振興班長、渡辺主任

8 発言の内容（要旨）

【中村次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務める。

【高橋会長】

- ・挨拶

会議録の確認について、名簿順では10番の松栄委員だが、少し遅れると連絡があったため、1番の飯田委員に依頼する。

それでは、「3 協議事項」に入る。「(1) 地域協議会活動報告会の開催について」事務局の説明を求める。

【小山班長】

11月の地域協議会で開催日時と大まかな内容について決定いただいたが、具体的な内容、資料の案を作成したので、確認・協議をお願いします。

- ・資料No.1「三和区地域協議会活動報告会及び地域協議会委員公募説明会（案）」により説明
- ・資料内容の過不足や記載順等について意見等があれば、1月末までに連絡をいただきたい。
- ・委員の公募についての説明資料は、2月以降、地域政策課から示される資料を活用する予定である。今は添付していない。
- ・委員改選に向けた次期委員募集チラシは、当日、最新のものを配付予定。
- ・当日の会場の配置は、昨年度の地域活動支援事業活動報告会と同様の形とし、委員の皆さんは会場の後ろの方に座っていただくのでいかがか。引き続き開催予定の地域協議会はレイアウトを変更し、今の形で開催する。

【高橋会長】

2月29日の報告会は、今まで活動団体の説明等があったが、今年度は地域独自の予算ということで、我々の手から離れた関係で、今回はこのような方法を取らせていただく。そして、PR動画も1月9日に上越タイムスで報道があったが、2分30秒の中に内容が組み込まれているということで、非常に見るのを楽しみにしている。

ただいまの説明について、質問等があればお願いします。

【松井委員】

報告会の会場の席の並び方であるが、少しハの字の形にしたらいかがか。

【高橋会長】

顔を見て話し合えるものがベストだと思う。また事務局と検討させていただく。

他になければ、「4 その他」に入る。「(1) 2024年第15回えちご・くびき野100km マラソン実行委員会三和区部会委員の推薦について」事務局の説明を求める。

【小山班長】

- ・資料No.2「2024年第15回えちご・くびき野100km マラソン実行委員会三和区部会委員の推薦について(お願い)」により説明
- ・えちご・くびき野100km マラソンが、令和6年10月13日(日)に開催予定。
- ・三和区部会委員として、地域協議会から1名の推薦依頼。前回は、江口委員。

【中村次長】

少し補足をさせていただく。今回の第15回については、本部の方からコースの変更があると連絡をいただいている。今まで60kmと100kmが、それぞれ三和区を通過していたが、今回は50kmと100kmであり、50kmの方は三和区を通過せず、100kmのコースのみ美守地区の方を通過するという形になっているので、三和区部会委員の方も、若干人数を減らした中で運営したい意向である。

【高橋会長】

2月には第1回の部会が予定されているが、我々委員もこの4月28日までが任期なので、できたら次期も委員としてやっていただける方がベストではないかという感じがしている。決まらなければ、名前を挙げていただいて、もし次回が駄目となれば、新しい協議会で推薦するようになるのではないかと思います。そこは皆さんからご理解、ご承知いただきたい。

私から指名するわけにもいかないなので、ぜひ私がやるという方がおられたら、挙手をお願いします。

【飯田委員】

私は、三和ジュニア陸上クラブとして委員になっている。

【江口委員】

私も三和区振興会の方で委員になっている。

【高橋会長】

池田委員いかがか。前回は大会運営ボランティアに、地域協議会として出ていただいた。

【池田委員】

地域協議会委員をもっと若い人から出ていただいた方がよいのではという思いがある。

【岩崎所長】

2月下旬に1回目の部会が予定されている。もし、6月の2回目の時にその委員が変わられたら、その時に引き継いでもらうという形でよいかと思うので、委員を続ける、続けないに関わらず、今の委員の中から決めていただければと思う。

【高橋会長】

現実はそのようなことになるので、その方が委員を継続されなくても引き継ぐということで、そんな意味で池田委員よろしいか。次回の委員については、また自分で考えて、後で結論出されればよいと思う。

では、地域協議会からは池田委員にお願いしたいと思う。よろしく願います。

【高橋会長】

次に、「(2) 令和6年能登半島地震の対応等について」事務局の説明を求める。

【岩崎所長】

元旦早々に大きな地震が発生した。三和区の測定が震度5強なので、上越地域の中でも他の地域に比べても大きく揺れたのだろうと考えている。改めて被災された方にお見舞い申し上げます。市としても国、県とも連携しながら、1日も早い復旧復興に向かって進めさせていただいているところである。

- ・資料No.3「令和6年能登半島地震生活支援の取組状況（1月10日 17時現在）」により説明
- ・建物被害については、上越市全体で900件位の被害が発生しており、被害家屋調査は、その中で、市職員が順次調査に行った件数。下段の括弧書きが、そのうち三和区で発生して被害調査に行った件数。
- ・水吉や北代、大西の方で被害が発生しており、大きな被害では、瓦屋根の上の部分が落ちてしまい雨漏りの心配があるというもの、それ以外では、土壁が落ちる、柱と壁の間に隙間が空くといった被害が多かった。倒壊といった大きな被害はなかった。
- ・災害ごみは、クリーンセンターで1月5日から2月5日まで無料で受付。
- ・ブルーシートは、雨漏り等の心配がある家に1月31日まで無料で配布。

三和区では人的被害もなく幸いであったが、海沿いのシーサイドライン、浜茶屋の所で壊滅的な被害があった。先ほど安全メールで、その海沿いの道は開通したとのことなので、順次、道路の方も復旧しているという状況である。

【高橋会長】

今ほどの説明に質問等はあるか。

【松井委員】

報告されているのは、あくまで住宅だけか。

【岩崎所長】

表の一番上の項目「被害家屋調査」で、「住家」が住んでいる家で、その下の「住家以外」のところに車庫や作業所などが入っている。よって、住宅以外の被害についても調査に行ったり、報告を上げたりしている。

【松井委員】

承知した。私も土蔵の壁が落ちる被害があったのでお聞きした。

【岩崎所長】

住家の方で、外見で大部被害があったところは、市の方で現地に行き調査をして、罹災証明の対応を行っているが、やはり件数が多いので、家の中で少し被害があったところについては、写真を撮影してもらい、それを総合事務所や木田庁舎に持って来ていただき罹災証明書を交付している。

補足として、罹災証明書をなぜ交付するのかという話になるのだが、地震保険の適用に罹災証明書が必要ということで対応していたが、保険協会の方で、罹災証明書がなくても保険適用になるという対応に変わったので、そういった問合せがあると、なぜ必要なのか聞いて、保険のためと言われたら、原則、保険の場合、罹災証明書は必要ないといった説明も行っている。

【高橋会長】

ほかに質問がなければ、三和区振興会理事会の報告を小林副会長にお願いする。

【小林副会長】

1 1月30日に三和区振興会理事会が開催された。審議事項は4件あり、1つ目は令和5年度事業の進捗状況について、2つ目が高校生通学支援事業デマンドタクシーの実証運行について、3つ目が外出支援事業の料金値上げについて、4つ目が規則の改正であった。

高校生通学支援事業デマンドタクシーの実証運行について、事業主体は上越市であるが、受託ということで進めたいとのことであった。

外出支援事業の料金値上げについて、1つ目は「みんなの足」の利用料金を上げたいということである。理由としては、諸物価の高騰、運賃収入を支出合計で割った収支率

が目標の10%に対し、現在4%と低いこと。それから安塚区や牧区、柿崎区に比べて料金が安いということである。値上げの案として、現在、大人100円、高校生50円を大人200円、高校生100円で提案されたが、理事会では高校生は100円ではなく50円でどうかといった声もあり、決定され次第報告があるかと思う。2つ目は「買物クラブ」の燃料費負担の件についても、ガソリン価格高騰のため、現在300円を400円にしたいということであり、いずれも、4月1日実施に向けての提案があった。

所長の方から補足説明をお願いしたい。

【岩崎所長】

高校生の通学支援事業は、具体的に事業化になるのは4月以降で、3月の上越市議会で予算が承認されたら正式に決定するという形になるので、今は実施に向けて調整しているということである。また決まったら、地域協議会の場で皆さんに報告させてもらうとともに、住民の皆さんに三和区だより等でお示し、PRしていきたいと考えている。

【高橋会長】

この件に関して質問等があればお願いしたい。

振興会の方々に、地域協議会提案の事業を含めた様々なことをお願いしているのですが、より忙しくなると思うが、しっかり皆さんで振興会を支えていかななくてはならないと感じている。

委員の方で、他に報告等があったらお願いしたい。

【小林副会長】

次回の「三和ふれあい食堂」を3月4日に開催する予定としている。細かい点については、運営委員会でこれから話し合いをするが、70人くらい子ども達が来るので、ぜひ、皆さんから見守りをしていただけたいと思っている。

【小山田委員】

地域独自の予算の中で、「灯の回廊」事業が既にパンフレットや新聞にも掲載されているが、三和区は2月17日に実施する。昨日も集まって打合せを行ったが、今、心配なのが雪がないことである。従来は三和区だけ単独であったが、ご承知のように浦川原区と牧区と先行して行うことになった。

色々企画も行っているのですが、皆さんからご協力、お手伝い等、ボランティアをお願いできればありがたいと思っている。

【高橋会長】

他になければ、「5 次回地域協議会」に入る。

次回の開催については、先ほど説明もあった地域協議会活動報告会の後、同日開催ということで既に決定いただいているので、2月29日木曜日、午後6時45分開始でよろしくお願ひしたい。

以上で、地域協議会を終了する。

【小林副会長】

- ・挨拶
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-532-2323（内線 215）

E-mail：sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。